

2月10日

御在所岳

小川 弘二

山名	御在所岳		山行名	例会
ルート	京田辺→湯の山温泉駅P→裏道登山路→藤内小屋→藤内壁出合→国見峠→山上公園→ロープウェイ山上駅→御在所岳山頂→ロープウェイ温泉駅P→京田辺			
山行日	2019年2月10日(日)		天候	晴時々曇
参加者	リーダー：小川                                  サブリーダー：徳田 男性：西川(洋)・土岐 女性：染矢・秋山・伊藤(典)・上田・伊藤(多)      参加者計 9名			

ルート概略図		コースタイム			
		地名	時:分	地名	時:分
		京田辺	発	06:30	8.5合目(昼食)
	着		発	12:45	
ロープウェイ温泉駅	着	08:40	御在所三角点	着	13:34
	発	09:07		発	13:40
裏道登山口	着	09:32	山上公園・雪遊び	着	14:10
	発			発	14:25
藤内小屋	着	10:10	ロープウェイ温泉駅	着	14:48
	発	10:17		発	15:05
国見峠	着	12:16	京田辺	着	17:30
	発	12:18			

メンバーが9名となりNさんが手配してくれた介護車で京田辺を出発。宇治田原や新名神を通過するところはチラホラと雪が舞っていたが、無事ロープウェイ温泉駅の駐車場に到着したのが8時40分。

車椅子も利用していたので優先スペースに案内された。

9時7分に駐車場を出発したが2年前と大違いで雪が全くなかった。藤内小屋に着いたのが、前回よりも40分早い10時10分。藤内小屋のお爺さんがTさんの腰に付けていた背負子(特注)に興味を示し、色々質問。

藤内小屋を出て少し行ったところに水が噴き出て凍った幅約1.2m高さ1.5mの自然にできた氷のオブジェが我々を迎えてくれた。

藤内沢も雪が殆どなく、かえって歩きにくい。



**自然にできた氷のオブジェ**

5合目を過ぎる辺りから積雪量が徐々に増え、アイゼンを着装。

国見峠までの最後の登りはバテバテの状態です。体力の衰えを感じる。

天気は良かったが風がキツク、風を避けて国見峠を少し越えた窪地で昼食を取る。

昼食後少し登ると9合目（山上公園）にでる。



**樹氷をバックに集合写真**



**氷瀑(人工の)**

山上広場に戻り、チビッコ広場でソリ遊びを楽しむ。100均で買ったソリは子供用で雪にめり込み（体重オーバー）うまく滑れない。

帰りはロープウェイを利用して3時前に下山し、京田辺に帰着が5時半ごろでした。

楽しい一日有難うございました。

ヒヤリハット . . . . . なし

樹氷をバックに写真を撮り、山上広場の方に歩いていくと、今年も人口の氷瀑が出迎えてくれた。

その後、三角点に向かい13時34分に到着

雪化粧をした鈴鹿の山々や伊吹山・鎌が岳等360度の展望を楽しみ下山開始。



**チビッコに混じり ソリ遊び**